

令和 8 年 7 月 2 4 日

能代市総合政策課

応募型プロポーザルの質問書に対する回答書

能代市小水力発電導入可能性調査業務委託の応募型プロポーザルに係る質問について、
下記のとおり回答します。

番号	質問事項	回答
1	2箇所候補地点につきまして、現時点におけるそれぞれの取水地点、導水ルート、放水地点、発電規模などの基本構想がございましたらご教示ください。	本業務は、新エネルギー財団「水力発電導入促進支援事業（事業性評価支援事業）（以下、『補助事業』という）」を活用し、これまでの机上調査及び現地踏査に基づき立案した概略計画について、各種調査を実施することで基本設計及び事業性評価の精度向上を図るものです。 現時点における取水地点、導水ルート、放水地点、設備規模等の想定については参考資料2のとおりですが、本業務で実施する地質調査、地形測量、流量調査及び環境調査等の結果を踏まえ、基本設計において改めて精査するものとしします。
2	候補地のうち、砥草岱下地区の上流100m 地点には既設堰堤がございますが、同地区については、この既設堰堤を取水地点として想定されていでしょうか。また、落差につきましては、堰堤の落差のみを活用した発電を想定されていでしょうか。	現時点で既設堰堤の活用を前提とするものではありません。 本業務では、地質調査、地形測量、流量調査及び環境調査の結果を踏まえ、取水位置及び利用落差を含めて次年度に予定している基本設計等において改めて精査するものとしします。

3	候補地のうち、滝ノ沢地区で使用する水は河川水でしょうか、あるいは農業用水でしょうか。	河川水を利用する計画です。
4	地質調査につきましてはスクリーウェイト貫入試験のみとし、ボーリングによる標準貫入試験などは今回は不要と考えてよろしいでしょうか。	本業務では、仕様書のとおりスクリーウェイト貫入試験（旧スウェーデン式サウンディング）による原位置試験を実施することを予定しており、ボーリング調査等は本業務に含みません。
5	スクリーウェイト貫入試験の地点数は、何地点程度を想定しておけばよろしいでしょうか。	仕様書に記載する 2 地点の周辺において、合計 6 か所程度でのスクリーウェイト貫入試験を想定しています。 詳細については参考資料 1 及び参考資料 2 をご確認ください。
6	基準点測定の数量について、想定されている数値がございましたらご教示ください。（例：3 級基準点〇点、4 級基準点〇点など）	4 級基準点 4 点を想定しています。

7	仕様書に「UAV による河川オルソ画像作成」とございますが、UAV による成果品はオルソ画像のみでよろしいでしょうか。（UAV レーザーによる 3 次元点群測量や、地形図の作成は不要という認識でよろしいでしょうか。） UAV にて河川オルソ画像を作成すべき数量（面積）をご教示ください。	本業務では、UAV による河川オルソ画像作成と当該成果を活用した縮尺 1/2,000～1/500 程度の地形図作成を想定しています。なお、UAV レーザーによる測量は必須としていません。 また、測量面積については約 4km×100m 程度を想定しております。
8	2 箇所の候補地に自記式水位計を設置することになるかと存じますが、河川付近での機器設置に伴う許認可手続き（河川法や砂防法の許可など）につきましても、受託者の業務範囲（責務）に含めるという認識でよろしいでしょうか。	調査箇所はいずれも法定外公共物での実施を想定しており、市による調査として許可不要となっています。ただし、受託者が実施する調査に当たり、関係機関との協議等が必要となる場合は、市と協議の上、適切に対応してください。
9	設置・観測前の許認可手続きには相応の期間を要することが想定されますが、本業務で想定されている水位観測期間（開始時期から終了時期まで）をご教示ください。	観測期間は令和 8 年 9 月から令和 9 年 8 月までを想定しています。なお、本委託契約期間終了後（令和 9 年 3 月以降）の観測については、市が自主事業として継続する予定です。 また、冬期の積雪・結氷等により連続観測が困難もしくは配慮が必要となる場合は、別途、市と協議の上で適切な対応を検討することとします。
	本業務の委託期間が令和 9 年 2 月 12 日までとなっておりますが、この委託期間内に自記式水位計の撤去および原形復旧を行う想定でよろしいでしょうか。	本業務で設置した仮設物については、契約期間内に撤去及び原状回復を行うものとします。

11	現地での渡渉観測（流速測定）の回数や頻度は、どの程度を想定されていますでしょうか。（例：月に3回程度など）	低水流量観測を月1回程度を想定しています。
12	環境DNA分析（魚類・両生類・底生生物）につきましては、2箇所の候補地点でそれぞれ分析結果を示す必要がありますでしょうか。 上記に関連いたしまして、環境DNA分析を行う地点数（採水検体数）は何箇所を想定されていますでしょうか。	仕様書に記載する2地点周辺において、魚類（cMiFish）、両生類（Amph16S）、底生生物（gBenthos）の環境DNA分析を実施することを想定しています。 検体数は指定しませんが、次年度に予定している基本設計及び事業性評価に必要な精度が確保できるよう、適切な採水地点及び検体数を設定してください。
13	UAV飛行や環境DNA鑑定などの専門的な作業について、外部の専門業者へ委託することは可能でしょうか。 上記に関連いたしまして、外部委託が認められない調査項目などがございましたらご教示ください。	専門的知見又は技術を要する一部の業務について、受託者の責任の下で再委託することは差し支えありません。また、外部委託が認められない調査項目等はありませんが、本業務の総括管理及び成果品に係る責任は受託者が負うものとし、調査項目全ての再委託等は行わないでください。

14	現地における地質調査、地形測量、流量調査などの実施にあたっては、丁寧な地権者対応が不可欠であると考えております。地元住民の皆様や地権者様への事前説明、および調査実施の周知につきましては、すでに説明済であるか、あるいは貴市にて着手前にご対応いただけるという認識でよろしいでしょうか。（または、受託者の責任において地権者様への説明や調査の同意取得等を行う必要がありますでしょうか。）	本業務の公募に先立ち、地域の自治会連合会、まちづくり団体、既得水利権者等に対して事前説明を実施しています。協議の状況については参考資料1をご確認ください。 一方、本業務の実施に当たり必要となる現地調整、調査日程の調整及び関係者との連絡等については、受託者が主体となって実施してください。市が対応すべき事項については、必要に応じて協力します。
15	「会社（団体）概要及び役員構成報告書（様式2）」の「業務内容等」「○実績について」は、本件に類する実績を記載するという認識でよろしいでしょうか。また、これらは審査対象となりますでしょうか。その場合、実績を証明する書類の提出は必要でしょうか。	様式2の「実績について」は、本件業務に類する実績を中心に記載してください。 なお、様式2は参加資格確認のための資料であり、審査項目における評価対象とはしていません。また、様式2に記載する実績を証明する書類の提出も不要です。 類似事業の実績については、提案書提出時に提出いただく「配置予定者の氏名・実績等報告書（様式4）」及び企画提案書等の内容を基に評価します。

16	「会社（団体）概要及び役員構成報告書（様式 2）」の「業務内容等」「○その他の事業」は、どういった事業を記載する必要があるでしょうか。 また、これらは審査対象となりますでしょうか。その場合、事業を証明する書類の提出は必要でしょうか。	「その他の事業」には、本件業務に直接関連しないものを含め、貴社（団体）の主な事業内容が分かる事項を記載してください。 なお、回答 No. 15 のとおり、様式 2 は参加資格確認のための資料であり、「その他の事業」の記載内容は審査対象ではありません。記載内容を証明する書類の提出も不要です。
17	「配置予定者の氏名・実績等報告書（様式 4）」については、担当技術者の記載も必要でしょうか。また、実績や資格、雇用を証明する書類の提出は必要でしょうか。	様式 4 には、本業務の実施に当たり配置を予定している者について記載してください。主たる担当者のほか、業務遂行上必要となる担当技術者についても記載してください。 なお、実績、資格及び雇用関係を証明する書類の提出は不要ですが、提出書類に虚偽の記載があった場合は、募集要項第 3 項及び第 14 項に該当する場合があります。
18	本業務は PFI の一貫と理解していますが、本業務受託者は、その後の事業者募集にも参画可能という理解でよろしいでしょうか。	本業務への参加がその後の事業者募集への参画を制限するものではありません。
19	本業務には、「基本計画・概略設計」や「事業費（概算工事費）の算出」は含まない想定でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。ただし、次年度において、基本設計や事業性評価を委託により実施予定です。 詳細については参考資料 1 をご確認ください。

20	企画提案書の「A4 版 10 枚以内」という制限において、表紙および目次は枚数制限（10 枚）に含まれないと考えてよろしいでしょうか。	表紙及び目次については枚数制限に含まれません。
21	共同企業体（JV）による参加・提案は可能でしょうか。可能な場合、構成員すべての資格要件についてご教示ください。	JV による参加・提案は可能です。 その場合、募集要項第 2 項に規定する参加資格要件（1）～（6）については、JV を構成する全ての構成員が満たすものとします。 また、参加資格要件（7）については、JV 全体として必要な業務経験及び技術者配置を満たすこととし、代表構成員を定めた上で参加してください。
22	仕様書に「打合せは月 1 回程度」とありますが、契約期間（9 月上旬～2 月 12 日）を考慮し、全 6 回程度の開催を想定しておけばよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
23	仕様書 5(1)に 2 つの調査地点（地番）が記載されていますが、②地形測量における「計画地点」とは、この 2 地点（およびその周辺）を指すという認識でよろしいでしょうか。また、現時点で想定されている具体的な測量範囲（面積や河川延長等）の目安があればご教示ください。	地形測量については、仕様書で示した地点のうち「能代市常盤字滝ノ沢道-77」の地点周辺を想定しております。 また、測量面積については約 4km×100m 程度を想定しております。 詳細については、参考資料 1 及び参考資料 2 をご確認ください。

24	②地形測量における基準点測量について、想定されている基準点の級（級地）や設置数量の指定はありますでしょうか。特段の指定がない場合、河川オルソ画像作成に必要な精度を担保できるよう、提案者側で級および数量を設定・提案してよろしいでしょうか。	4 級基準点 4 点で計画しております。
25	③流量調査の自記式水位計による観測について、観測期間（例：設置から〇ヶ月間など）や、冬期の積雪・凍結時における観測の継続性について、市が想定されている条件はありますでしょうか。	回答No.9 に同じ
26	本業務の実施にあたり、有識者（検討委員会、アドバイザー、技術顧問等）の関与、または有識者会議等の設置は予定されていますでしょうか。有識者による指導や意見聴取等の機会がある場合、その会議への出席や説明、必要な資料作成等は本業務（および「月 1 回程度の打合せ」）に含まれるという認識でよろしいでしょうか。	有識者会議等の設置は予定しておりませんが、仕様書に記載のとおり、調査の実施に当たり、必要に応じて地域の関係者等と合意形成を行うための会議実施を行う場合がございます。この会議については月 1 回程度の打合せとは別途実施する場合がございます。
27	（様式 2）の役員欄に、契約権が委任されている秋田営業所長の記載も必要になりますか。また住所欄は勤務地と自宅のどちらを記載したらよろしいでしょうか。	契約締結や業務の実施等において関係性がある場合は記載をお願いします。住所欄については勤務地を記載してください。

28	能代市小水力発電導入可能性調査業務委託 プロポーザル仕様書」5（1）小水力発電導入可能性調査＜調査地点＞についてお伺いいたします。導入可能性調査を企画提案するにあたっては、発電計画（取水地点、導水経路、発電所設置位置、放水地点等の計画）が必要となります。貴市において想定（検討中を含む）されている発電計画がございましたら、閲覧またはご提供いただくことは可能でしょうか。	参考資料1及び参考資料2をご確認ください。
29	「能代市小水力発電導入可能性調査業務委託 プロポーザル仕様書」5（1）小水力発電導入可能性調査＜調査地点＞について、お伺いいたします。本業務の企画提案にあたり、調査地点の現地確認を行うことは可能でしょうか。可能な場合は、立入りに関する条件や手続きについてご教示ください。	現地確認は可能ですが、市職員の同行は行いませんので、自社のご責任のもとで安全管理には十分留意して実施し、許可なく私有地への立入り等を行わないでください。 また現在、林道常盤線に係る改良工事を実施中であるため、河川上流区域の現地確認は出来ないことにご留意ください。
30	能代市小水力発電導入可能性調査業務委託 プロポーザル仕様書」5（1）小水力発電導入可能性調査＜調査項目＞についてお伺いいたします。②地形測量での「計画地点」と、④環境調査での「小水力発電計画エリア」について、それぞれ示す範囲をご教示ください。	参考資料1及び参考資料2をご確認ください。

31	様式2（会社（団体）概要及び役員構成報告書）の事業内容等について、実績について（具体的に記載）とありますが、本業務と類似する業務実績を記載するのでしょうか。その場合、類似する業務実績は1件までの記載でしょうか。それとも本業務と関連する事業分野（資源循環、エネルギー等への取り組みなど）の概要を記載するのでしょうか。	本業務に関連する業務実績又は事業内容について記載してください。 件数に制限はありませんが、主要な実績を簡潔に記載してください。
----	--	---

以上